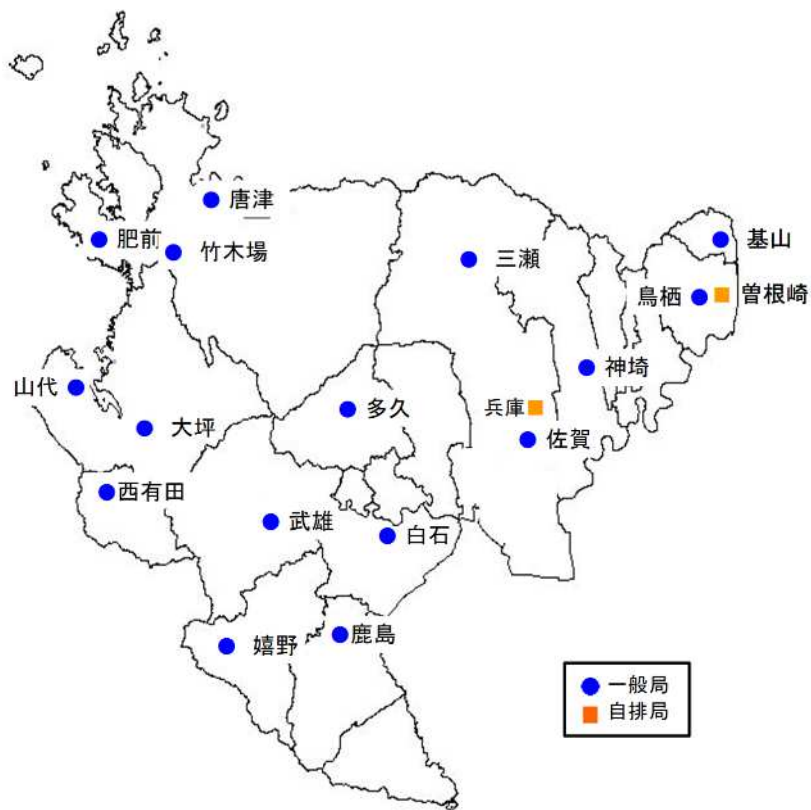


大気常時監視局測定項目一覧

分類	測定局名	二酸化 いおう SO ₂	一酸化 炭素 CO	浮遊粒子 状物質 SPM	二酸化 窒素 NO ₂	光化学オ キシダント Ox	微小粒子 状物質 PM _{2.5}
一般局	佐賀	○		○	○	○	○
	神埼	○		○	○		○
	三瀬	○		○	○	○	○
	多久	○		○	○	○	○
	鳥栖	○		○	○	○	○
	基山	○		○	○	○	
	唐津	○		○	○	○	○
	竹木場	○		○			
	肥前					○	○
	大坪	○		○	○	○	○
	山代	○		○	○		
	西有田					○	
	武雄	○		○	○	○	○
	白石	○		○	○		○
	鹿島	○		○	○	○	○
	嬉野	○		○	○	○	○
自排局	兵庫		○	○	○		
	曾根崎		○	○	○		
計		14	2	16	15	12	12

大気常時監視局配置地図



令和6年度大気環境基準等達成状況

物質名		二酸化いおう			一酸化炭素			浮遊粒子状物質			二酸化窒素	オキシダント	微小粒子状物質	
評価方法		長期的評価	短期的評価		長期的評価	短期的評価		長期的評価	短期的評価		長期的評価	短期的評価	長期的評価	
			1日平均値	時間値		1日平均値	8時間平均値		1日平均値	時間値			長期基準	短期基準
一般局	測定局数	14				14			13	12	12			
	有効測定局数	14				14			13		12			
	達成局数	14	14	14		14	14	14	13	0	12	12		
	未達成局数	0	0	0		0	0	0	0	12	0	0		
	未達成の内容 (基準超過日数 又は時間数)	-	-	-		-	-	-	-	280～436		-		
自排局	測定局数				2			2			2			
	有効測定局数				2			2			2			
	達成局数				2	2	2	2	2	2	2			
	未達成局数				0	0	0	0	0	0	0			
	未達成の内容 (基準超過日数 又は時間数)				-	-	-	-	-	-	-			

- * 長期的評価とは、年間にわたる測定結果を長期的に観察し評価したもの
- * 短期的評価とは、個々の日についての1時間値、1時間値の1日平均値又は8時間平均値が、環境基準を達成しているかどうかで評価したもの
- * 長期的評価における有効測定局とは、年間測定時間が6,000時間以上の測定局のこと

大気汚染物質に係る環境基準の評価方法及び達成条件

	二酸化いおう	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	二酸化窒素	光化学オキシダント	微小粒子状物質 (PM _{2.5})
短期的 評価	1時間値の1日平均値が、 0.04ppm以下であり、かつ、1時 間値が、0.1ppm以下であること	1時間値の1日平均値が ⁶ 10ppm 以下であり、かつ、1時間値の8 時間平均値が ⁶ 20ppm以下である こと	1時間値の1日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が0.20mg/m ³ 以下である こと		昼間の1時間値が ⁶ 0.06ppm以下 であること	
長期的 評価	1日平均値の2%除外値が 0.04ppm以下であること	1日平均値の2%除外値が 10ppm以下であること	1日平均値の2%除外値が 0.10mg/m ³ 以下であること	1日平均値の98%値が、 0.04ppmから0.06ppmまでの範 囲内であるか、またはそれ以 下であること		【長期基準に関する評価】 1年平均値が、15 μg/m ³ 以下 であること 【短期基準に関する評価】 1日平均値の98%値が、35 μ g/m ³ 以下であること
	ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合は非達成とする					

- * 昼間：5時から20時まで
- * 2%除外値：年間にわたる1日平均値のうち、高い方から2%の範囲内にあるものを除外した後の1日平均値最高値
- * 98%値：年間にわたる1日平均値のうち、低い方から98%目に相当する日平均値
- * 2%除外値と98%値は、測定値の高い方から数えるか低い方から数えるかの違いはあるが、基本的には同じものである。通常は一致するが、有効測定日数によっては一致しない場合がある。

令和6年度有害大気汚染物質調査結果

項目	単位	環境基準値 (指針値)	年間平均値	
			佐賀局 (佐賀市)	大坪局 (伊万里市)
ベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3	0.43	0.39
トリクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	130	0.014	0.0053
テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	200	0.020	0.012
ジクロロメタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	150	0.78	0.49
アクリロニトリル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(2)	0.016	0.010
塩化ビニルモノマー	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(10)	0.010	0.012
塩化メチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(94)	1.3	1.3
クロロホルム	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(18)	0.12	0.093
1, 2-ジクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(1.6)	0.099	0.10
トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	—	2.5	0.87
1, 3-ブタジエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(2.5)	0.022	0.022
ベンゾ(a)ピレン	ng/m^3	—	0.10	0.052
アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(120)	1.3	1.1
ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	—	2.5	2.0
酸化エチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	—	0.054	0.048
ニッケル化合物	ng/m^3	(25)	3.5	0.91
ヒ素及びその化合物	ng/m^3	(6)	2.1	1.8
ベリリウム及びその化合物	ng/m^3	—	0.012	0.0075
マンガン及びその化合物	ng/m^3	(140)	12	9.1
クロム及びその化合物	ng/m^3	—	3.5	1.7
水銀及びその化合物	ng/m^3	(40)	1.6	1.7

